



アルムの声

第42号

発行日 令和4年 2月10日 編集・発行 グリーンアルム広報委員会

郵便番号:382-0034 住所:長野県須坂市大字仁礼7番地10 電話番号:代表026-215-2662

新年のご挨拶



理事長 更級 尚

明けましておめでとうございます。日頃はグリーンアルム福祉会の社会福祉事業活動に、ご理解と多大なご支援を頂き誠にありがとうございます。

私どもは特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム（認知症対応）、ケアハウス（軽費老人ホーム）、デイサービス、リハビリセンター、訪問看護、訪問介護、診療所などの老人福祉の複合施設として、平成13年10月に開設してから20年にわたり地域の皆様と共に歩んで来ました。この間一貫して「住民の皆さんが健康で充実した、安らかな高齢期を過ごしていただく」ことを基本方針に、保健・福祉・医療の連携のもとに継ぎ目の無い一体型サービスの実現に向けて努力して来ました。

「あなたらしさに寄り添って20年 これまでも これからもすこすこ」
ご利用者様に心穏やかに、安

心して毎日を通じて頂けるよう務めると共に、地域の皆様との絆を深めながら、これからは老人福祉サービスのなお一層の充実に邁進してまいります。昨年4月、長野広域連合会様から特別養護老人ホーム「須坂荘」の運営を移管されました。お陰様でスムーズに事業が継承され、ご利用者様には以前と同様に安心して毎日をお過ごし頂いております。

新型コロナウイルスの感染は、世界的には終息に向かっていくとは言えず、まだまだ我慢と最大限の注意が必要です。施設内にインフルエンザも含めてウィルスを持ち込まないを合言葉に、私共も感染防止策を徹底して講じております。面会等の場面でご不自由をお掛けするかもしれませんがご理解頂きたいと思っております。

これまでの20年で築いてきた経験を礎に、なお一層ご利用者様、ご家族様、地域の皆様にご喜んで頂ける施設を目指して努力致しますので、今後ともよろしくご支援下さいますようお願い申し上げます。

今年も皆様にとって良い年でありますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶いたします。



須坂荘の行事

10月28日、須坂荘において毎年恒例の大運動会を開催いたしました。まず最初に、紅組、白組に分かれて応援合戦を行いました。それぞれの組の利用者様は、大きな声で応援をしていました。

最初の競技は大玉送りです。紅組、白組が1勝ずつで3回目の対戦を行いました。結果は何と同着で1勝1敗1引き分けと勝負がつかせませんでした。

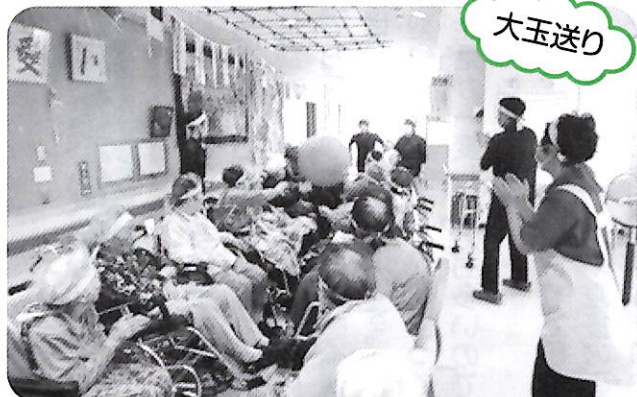
次の競技はパン食い競争です。近くのパン屋さんから仕入れたアンパンで競技を行いました。皆さん手を使わず上手に口でアンパンを咥えていました。

最後の競技は玉投げです。山形の三角形の頂上付近の面積の小さい所が、高得点エリアとなります。車いすの利用者様一人一人に玉投げをしてもらいました。玉を投げるのが難しい方もいらっしゃいましたが、一生懸命に取り組んでおられました。紅組に高得点を出す方が相次ぎ、白組に大差をつけていました。

今年は東京オリンピックが開催され多くの金メダルを取ることができました。熱意だけは東京オリンピックに負けていない須坂荘大運動会は、参加された皆さんの笑顔に金メダルを差上げたいと思います。



応援合戦



大玉送り



パン食い競争



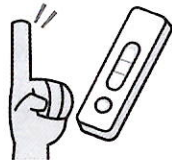
玉投げ

「クリニックニレイ」の 新型コロナウイルス感染症への対応について

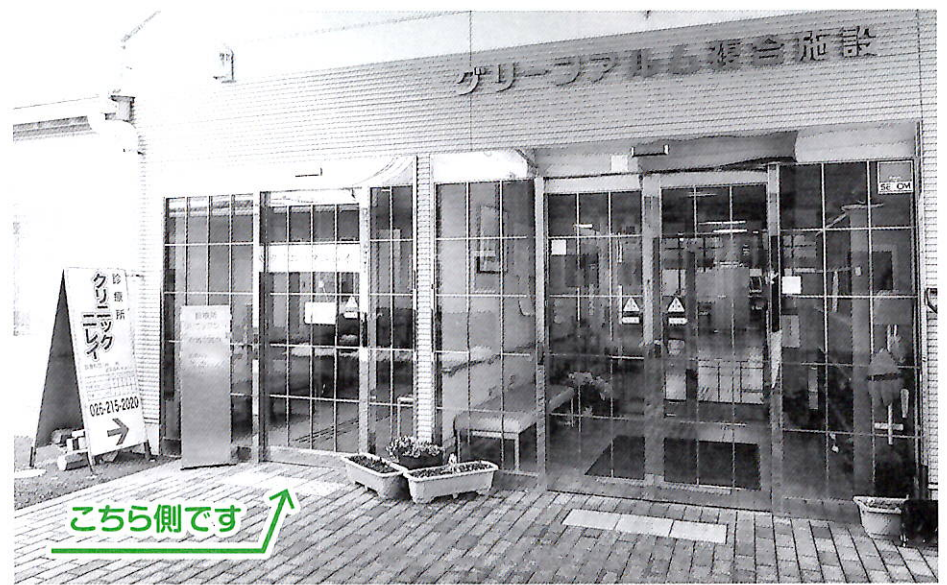
社会福祉法人グリーンアルム福祉会では、診療所「クリニックニレイ」を運営しています。標榜科目は内科、泌尿器科で、どなたでも受診することができます。

「クリニックニレイ」の入口は、グリーンアルムの総合受付の左隣にあります。

「クリニックニレイ」では、新型コロナウイルス感染が始まってから、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種、抗体検査を実施してきました。



ワクチン接種は、入所者・利用者が280名、職員が237名、外来者が300名それぞれ2回接種しました。現在は3回目のワクチン接種を実施しています。



クリニック入口

接種後の副反応で多いものは、注射した部分の痛み、発熱、倦怠感、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢等の症状です。これらの症状は、接種の翌日をピークに発現することが多いのですが、数日以内に回復するようです。

3回目のワクチン接種では、1回目2回目ですらほとんど副反応が出なかった方でも副反応が出るようです。これは、接種により、体内で新型コロナウイルスに対する免疫ができることによって、より強い免疫応答が起こり、副反応の症状がより出やすくなると考えられます。ワクチン接種後は副反応を見越して、余裕を持った予定を組む必要があると思います。



ワクチンは高い発症予防効果が確認されていますが、効果は100%ではありません。自身・家族等のために、3回目の接種後もマスクの着用など今まで通りの感染予防策の継続が大事になります。

なお、2回のワクチン接種を当クリニックで受けた方については、3回目の接種を受け付けておりますので、電話でご予約下さい。



クリニックの様子

編集後記

新型コロナウイルスによる感染も少しずつ落ち着いてきたかと思いましたが、新年を迎えると同時に県内でも新たな型のコロナ感染者数の増加が見られる状況です。

新型コロナウイルスの流行が始まってから生活が一変した方も多いのではないのでしょうか。

ことに、入院、入所されている方々が、家族や友人との直接の面会ができないのは寂しいかぎりかと思えます。病氣と闘ったり、リハビリを頑張っている時は、特に親しい方たちとの交流が何よりの励みになります。笑顔を見て明るさが戻ったり、声を掛けられて頑張ろうと感じたりできるひと時だと思えます。今はモニター越しの面会がほとんどになっていますが早く以前のような環境に戻ることができればと思います。

こんな状況の中ですので、暗い顔でないようにと心がけております。お口様を見て思い切り息を吸い込むのもお勧めです。笑顔で吹っ切っていきたいです。

新しい年を迎えました。グリーンアルム福祉会は21周年を迎えます。自身のスキルはまだ未熟ですが、「あなたらしさに寄り添って20年 これまでも これからもずっと」

自己研鑽に努め、ご利用者に寄り添いながら日々を過ごしていきたいと思えます。

(篠原昭子)